

ごみの減量化・資源化意見交換会について（報告）

1. 開催日及び場所、出席者数

回	開催日	場 所	出席者数
1	1 1 月 2 3 日	北辰学区高杉ふれあいセンター	1 3 名（男 8 女 5）
2	1 1 月 2 4 日	中央公民館相馬館	2 4 名（男 2 1 女 3）
3	1 1 月 2 5 日	弘前市民文化交流館（ヒロロ①）	4 0 名（男 2 3 女 1 7）
4	1 1 月 2 7 日	弘前市民文化交流館（ヒロロ②）	1 2 3 名（男 7 6 女 4 7）
5	1 1 月 2 9 日	中央公民館岩木館	1 6 名（男 1 3 女 3）
			計 2 1 6 名（男 1 4 1 女 7 5）

2. 開催内容（各回共通）

- ①開会
- ②都市環境部長あいさつ
- ③市からの情報提供（別紙のとおり）
- ④意見交換
- ⑤閉会

※全体で1時間30分～2時間

3. 主な意見交換内容

●現状及び現在の取り組み（「家庭系ごみ有料化の検討」を除く）について

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
高杉	例えば今年の8月、9月は、ごみの排出量が多いが、水キリを重点的に行えば削減できるとわかっているのであれば、重点的に取り組んでみるべきである。	「食べキリ」「使いキリ」「水キリ」の3キリ運動について、県のテレビCMや市の広報誌で啓発しておりますが、これまで以上に周知していく必要があると考えております。
高杉	分別等を頑張っているが、弘前市が県内でごみの排出量が最も多いと知って、ショックを受けた。	未回答

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
高杉	子どもたちへの環境教育は大事であるので、学校教育の中でごみを減らすための取り組みを徹底して実施してほしい。	国でも環境教育に力を入れており、市としても出前講座等を含め、積極的に取り組んでいきたいと考えております。
高杉	市民に負担させるばかりでなく、コンポストを各家庭に配布する、又は割引販売してはどうか。	現在、町会連合会を通じて、コンポスト購入への補助を実施しております。今後は、家庭用電動式生ごみ処理機についても検討を行っていききたいと考えております。
高杉	一生懸命分別を行った資源物が、ごみの排出量に含まれていることを知って残念である。資源物を除いた集計データも必要ではないか。	資源物をごみの排出量に含む考え方は全国で統一されております。 いただいたご意見を今後の参考とさせていただきます。
高杉	弘前市で事業系ごみが多い理由は何か。もっと規制を厳しくすれば良いのではないか。	全国平均の1.85倍の排出量である事業系ごみの対策として、分別ルールの確認・指導を行うための事業所訪問やごみ処理施設での検査を実施しております。この結果、減量効果が表れていることから、引き続き、取り組みを進めてまいります。
高杉	スーパーなどの過剰包装についてはどう考えているか。	過剰包装は、全国的な傾向であり、当市だけでは改善できないことから、国や県などと連携して取り組みを進めていきたいと考えております。
相馬	地域でごみ減量等推進員をしているが、集積所での分別が徹底されていないと感じる。	未回答
相馬	集積所の掃除が大変である。特に冬場は難しい。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。
相馬	雑紙とその他の紙の分別を一緒にしてもらえれば分別が推進されると思う。	市民より同様の問い合わせを多数いただいております。今後、リサイクルしやすい環境づくりを検討してまいります。
相馬	プラスチック容器は、汚れていなければリサイクルできるのではないか。	プラスチック素材は、年々複雑化してきており、リサイクルできないものが増えております。リサイクルについては、新たに資源を使わないか、また、別の環境負荷が発生しないかをなど総合的に判断しております。
相馬	高齢者が多くなると、集積所までごみを運ぶのが大変である。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
相馬	町会ごとにごみの減量化・資源化について検討してもらってはどうか。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。
相馬	ごみを出す人たちに意識を持ってほしいが、回覧板もきちんと見ない人が多い中で、何年周知啓発しても変わらないと思う。	これまでも周知啓発活動を行ってきておりますが、今年度からは特に力を入れて取り組んでおります。
相馬	事業系ごみを1人1日当たりで出している理由は何か。	1人1日当たりについては、国の調査による統一したものです。年間の排出量を人口と年間日数で割ったものとなります。
相馬	周知啓発には時間がかかるため、時間が必要である。	これまでも周知啓発活動を行ってきておりますが、今年度からは特に力を入れて取り組んでおります。
相馬	市民の意見を聞くのも重要であるが、先進自治体を研究することも必要ではないか。単純に有料化と言ってほしくない。	他の自治体の取り組みについては、視察や研究を行いながら、必要に応じて取り入れております。
相馬	少子高齢化で人口が減少している中、なぜごみの量が増加しているのか。	ごみを出す袋が決められていないなど、ごみを出しやすい環境となっていることが、ごみが多い要因の一つであると考えております。
相馬	市民のモラルが低下してきているのではないか。ごみを無料で回収してくれるため、何でも出してしまうのではないか。	ごみを出す袋が決められていないなど、ごみを出しやすい環境となっていることが、ごみが多い要因の一つであると考えております。
相馬	来年度も集積ボックスの補助事業はあるのか。	平成25年度より補助事業を実施しており、大変好評をいただいております。ごみを出しやすい環境づくりのため、今後も前向きに検討を進めてまいります。
相馬	事業系ごみ対策について、更に処分手数料を増額しても良いのではないか。そうでもない限り、現状は改善できないのではないか。	ごみの減量化・資源化が進まないようであれば検討する必要があると考えておりますが、まずは、現状の取り組みを進めていくことが重要であると考えております。
相馬	不法投棄対策をしっかりと実施してほしい。	現在、パトロールの強化や監視カメラの設置による未然防止対策を行っております。 今後も取り組みを強化したいと考えております。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
ヒロロ ①	現在、事業系ごみが多いとのこと、事業所訪問を実施しているとのことであるが、事業所とは具体的にどんなところがあるのか。	小さな商店、病院、介護施設、市役所、学校など、事業活動を行っている全ての事業所を指し、事業所から出るごみを事業系一般廃棄物と言います。
ヒロロ ①	平成20年度に12分別から9分別にしたときに、私の周りではごみが増えたのではないかという話が出ていた。また12分別にすればごみが減るのではないか。	リサイクルできるごみは、資源ごみとして、ごみの量に加算されており、リサイクル率に反映されております。よって、12分別から9分別に分別区分が変更になっても、ごみの排出量に変化はないものと考えております。
ヒロロ ①	資料によると、燃やせるごみに含まれる資源ごみが9.3%となっているが、これを回収できればごみが減るのではないか。	燃やせるごみに含まれる資源ごみをきちんと分別することによって、資源ごみを増やし、リサイクル率を向上させることができます。
ヒロロ ①	「食べキリ」「使いキリ」「水キリ」とあるが、首都圏の外食産業では、「食べキリ」を推進するため、割引などの取り組みを行っている。弘前市でも外食産業に対し、働きかけを考えているのか。	「食べキリ」「使いキリ」「水キリ」の3キリ運動の飲食店への働きかけについて、全国の先進事例を参考に検討していきたいと考えております。
ヒロロ ①	資料では事業系ごみが減ったとのことであるが、今後も減っていくのか。	事業系ごみについては、昨年度より、専門職員が事業所を訪問するなどの取り組みを行っており、減量効果が表れております。今後も、継続して取り組みを進めてまいります。
ヒロロ ①	新たな一般廃棄物処理基本計画では、1人1日当たり330グラムの削減を目標に掲げているが、大量の事業系ごみを1人の市民がどのように努力すれば減らすことができるのか。納得がいかない。	未回答
ヒロロ ①	町内の集積所で、燃やせるごみの日に燃やせないごみを捨てていくのが目立つ。こういった人たちには、どのように啓発すればいいのか。回覧板などでの啓発では効果がない。	今後は、市民が利用しやすいごみ集積所のあり方や不法投棄対策などの検討を進めてまいります。また、日頃からご尽力いただいている推進員制度の見直しについても検討を進めてまいります。
ヒロロ ①	集積所の燃やせるごみの中に資源ごみがたくさん含まれている。一人ひとりが意識をきちんと持たなければいけない。チラ	啓発活動については、現在出前講座などを実施しております。 今後は、写真や実物を交えるなど工夫し

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
	シや回覧だけでなく、直接説明を聞けたらいいと思う。収集カレンダーのイラストも不足しているので説明をしっかりと欲しい。また、大人だけでなく、子どもの授業でも説明できる機会があればよいと思う。	ながら、積極的に実施していきたいと考えております。 また、ごみの分け方などを記載した冊子を作成・配布するなど、ごみを分別しやすい環境づくりについても進めてまいりたいと考えております。
ヒロロ ①	弘前市で廃品回収をしている団体はどれくらいあるか。	現在、およそ200団体が活動しております。主に、PTA・学校・町会や婦人会などが活動しており、活動団体には市が報償金を支払っております。
ヒロロ ①	アパートの住人が、保管する場所がないためか、ダンボールを細切れにして燃やせるごみに出している。不動産屋がきちんとアパートの経営者に説明すれば良いのではないか。	未回答
ヒロロ ①	市民の分別が不十分であるため、毎月でなくてもいいので、イラスト付きの広報で啓発してほしい。	広報については、紙面に限りがありますが、積極的に周知啓発してまいります。
ヒロロ ①	調剤薬局に市が実施する水銀含有物回収のチラシがあったが、チラシだけでなく、広報にも掲載してほしい。	12月からの回収開始を予定しており、広報ひろさき12月1日号に記事を掲載する予定です。
ヒロロ ①	指定されたごみ袋に名前を書いている自治体があるかどうか。	指定袋への記載については、名前、住所、町会の番号など自治体によって様々なパターンがあります。
ヒロロ ①	岩手県紫波町では生ごみを回収し、堆肥化して農家に販売している。廃材などもチップ化してストーブに利用するなど、町ぐるみで取り組んでいる。こうした取り組みが循環であると思う。減らしたごみがどこにいったかわからず、不法投棄されるのでは悩ましい。減らしたごみをきちんとリサイクルすることを考えなければならない。	市ではまず、ごみを減らす上で一番大切な排出抑制を目標としております。その上で、仕方なく出たごみは再使用や再生利用を行い、どうしても最後に残ったものを埋立処分という形にしたいと考えております。
ヒロロ ①	過剰包装の改善など、企業や販売店側が改善されない限りは、ごみ処理の問題は解決しないと思う。	過剰包装については、全国的な傾向であり、当市だけでは改善できない状況となっております。まずは、排出抑制など、私たちができる取り組みを行いながら、過剰包

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
		装について、国や県に取り組みを呼び掛けるなど、市にできることを行ってまいります。
ヒロロ ①	農業から出るごみも立派な事業系ごみであると思うが、事業系ごみとして指導している話を聞いたことがない。また、最近の植木屋は切った木を持ち帰らず、家庭系ごみに少しずつ出すように言われる。小さな商店からの販売機の缶も家庭系ごみに捨てられている。農家や小さな商店などを重点的に指導してほしい。	農家や小さな商店から出るごみは事業系ごみとなりますので、市の関係部署とも連携しながら対応してまいります。
ヒロロ ②	昭和60年頃に埋立処分場が一杯になるという噂を聞いたが、現状はどうか。	これまで使用していた埋立処分場が平成17年度で一杯になり、民間の処分場を利用しておりましたが、現在、新たな処分場を造成しており、来年度より、供用を開始する予定となっております。
ヒロロ ②	平成24年度に古紙類の行政回収が始まっているが、なぜごみの量が増加しているのか。	ごみの排出量においては、分別区分を増やしても数値は変わらないものと考えております。また、平成24年度の排出量の増加については、竜巻災害におけるごみの増加、平成25年度は台風に伴う水害ごみの増加であると分析しております。
ヒロロ ②	資料に「事業系ごみが特に多い」とあるが、市民と意見交換会をする前に事業者を集めて事業系ごみ対策について説明会などを実施すべきではないか。	事業者に対しては、昨年度から専門職員による事業所訪問を実施し、排出ルールの徹底を呼び掛けております。今後も、継続して取り組みを進めてまいります。
ヒロロ ②	弘前市は、全国に先駆けて12分別を実施したが、この効果はなかったのか。	国の調査では、市が回収し、リサイクルされたものもごみの量に含まれるため、ごみの排出量には影響しませんが、リサイクルされたごみの割合を表すリサイクル率には反映されております。
ヒロロ ②	広報が月2回発行されているので、これまで以上に周知啓発を行っていただきたい。「インターネットを見てください」と言っても、高齢者はインターネットを見られない人も多いのではないか。	今後、市の広報誌を活用し、ごみに関する情報提供を徹底的に実施してまいります。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
ヒロロ ②	東日本大震災があった平成25年度のごみの排出量が増えていないのはなぜか。	東日本大震災のあった平成25年度のごみの排出量は、福島県が全国最下位となっております。しかし、年々全国の排出量が減少していることもあり、全国平均への影響は少ないものと考えております。
ヒロロ ②	現在、広報ひろさきでごみの排出量の速報を掲載しているが、リサイクルについても掲載したほうがよいのではないか。	現状では、リサイクルされたごみの量を毎月集計することが困難であります。リサイクルに関しても情報提供できるよう検討してまいります。
ヒロロ ②	リサイクルできる古紙類について、分別の勉強会開催やチラシなどがあればわかりやすい。	今後は、詳細な分別方法を記載した冊子を作成し、配布するなどの検討を進めてまいります。また、出前講座の積極的な開催についても検討を進めてまいります。
ヒロロ ②	アパートの住人のごみに関する考え方が甘いのではないか。	いただいたご意見を参考とさせていただき、今後取り組みを強化してまいります。
ヒロロ ②	以前、「その他プラスチック」を分別してリサイクルしていたが、何とかリサイクルできるようにできないものか。	プラスチック素材は、年々複雑化してきており、リサイクルできないものが増えております。リサイクルについては、新たに資源を使わないか、また、別の環境負荷が発生しないかをなど総合的に判断しております。なお、現在は、プラスチックの高い発熱量を生かして、焼却施設でのエネルギー回収を行っております。
ヒロロ ②	廃棄物減量等推進員をしているが、ダンボールでゴミ出しをする人が非常に多い。こういう人たちに対し、ルールを守らせる必要があるのではないか。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。
ヒロロ ②	子どもが仙台に住んでいるが、弘前に帰省する際に、大型ゴミを持ってくる。仙台市は、既に有料化を実施しており、お金がかかることから弘前に持ってくるということである。	当市は、県内の他市町村と比べて、大型ゴミの量が数倍となっております。本日、いただきましたご意見を踏まえ、対応を検討してまいります。
ヒロロ ②	衣類回収ボックスの取り組みは非常に良い取り組みである。今後は、スーパーや図書館など、設置場所を増やしてほしい。	衣類回収ボックスについては、今年度より設置個所を3か所増やし、回収を推進しております。 今後も取り組み強化に努めてまいります。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
		す。
ヒロロ ②	リユースを推進するため、掲示板や窓口を設け、市民がやり取りできるようなシステムを検討してほしい。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。
ヒロロ ②	スーパーなどで過剰な包装が目につくが、市からの働きかけで、過剰包装を減らす取り組みを実施してほしい。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。
ヒロロ ②	弘前市への移住を促すために「家庭系ごみは無料」を売り文句としてはどうか。是非、家庭系ごみ有料化を実施しないでごみを減らす取り組みを検討してほしい。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。
ヒロロ ②	以前、カラス被害が多かった認知症の方のごみ出しについて、町会とヘルパーが話し合いながら対応した結果、カラス被害をなくすことができた。高齢者が増える中で、やはり地域での話し合いが大切だと感じている。	本事例は、地域での課題解決における好事例であると考えております。 また、このような事例を他の市民の皆様にも伝えることも行政の役割であると考えております。
ヒロロ ②	空地などに電化製品などが不法投棄されているのを目にするが、不法投棄を防ぐために、罰則内容を周知してもらいたい。	いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。
ヒロロ ②	市内のスーパーなどで牛乳パックなどを回収しているが、生ごみは無理にしても、生ごみ以外のごみを販売した店舗で回収できるよう取り組みを進めてもらいたい。	生産者については、「拡大生産者責任の原則」という考え方が明確化されております。これは、生産者が製品を製造し、販売するだけでなく、廃棄や資源化の段階まで責任を持つて行うという考え方となります。また、市では、4月に策定した「一般廃棄物処理基本計画」の中でも事業者に関する考え方を位置付けております。この計画に基づきまして、引き続き、取り組みを強化してまいります。
ヒロロ ②	平成29年度もごみ集積ボックス設置への補助はあるのか。	本取り組みは、非常に好評であり、来年度も継続して実施できるよう検討しております。
岩木	弘前市のごみが多いの是一目でわかるが、一番低い長野県はどういった取り組みを行っているのか。	長野県は、県ぐるみでごみの減量化・資源化に力を入れております。周知啓発を含め、様々な取り組みを着実に実施することによって、このような結果になっているも

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
		のと考えております。逆に当市は、指定の袋も定まっておらず、ダンボール箱やレジ袋に入れられたごみでも回収しており、また、周辺の市町村の多くが家庭系ごみ有料化を実施していることから、ごみの持ち込みが報告されているなど、非常にごみが出し易い状況であると考えております。
岩木	<p>昨年の組成分析調査の結果、燃やせるごみの中に資源ごみが9.3%含まれているとのことであったが、これをきちんと分別できれば計画の目標が達成できるのではないか。また、事業系ごみがかかなり多いが、市として何か考えているのか。</p>	<p>事業系ごみについては、処分手数料の改定や事業者訪問など様々な取り組みを実施し、効果が表れておりますので、今後も引き続き、取り組みを進めてまいります。</p> <p>家庭系ごみについては、まずはしっかりと分別を行うことが重要であると考えております。分別を徹底するため、現在配布している分別カレンダーのほかに、より詳細な内容を記載した冊子の作成を検討しております。また、子どもたちに対する環境教育について、普段の学校生活に関係したところで出来ないかを検討しております。</p>
岩木	<p>現在、ごみ集積所に屋根がなく、雨や雪により、ごみが水分を含み、重量が増えることが考えられるが、対策はないか。</p>	<p>生ごみのうち、約8割が水分であると言われており、水切りはごみの減量化に有効な取り組みです。当市が雪国であるという事情を踏まえまして、対策を検討してまいります。</p>
岩木	<p>ごみが少ない長野県では、堆肥化などは行っていないのか。</p>	<p>長野県内の各市町村の実施状況は把握しておりませんが、よく実施されている取り組みとしては、コンポストや電動生ごみ処理機の購入に対する補助事業が挙げられます。当市においても、以前電動生ごみ処理機のモニター事業を実施し、ごみの減量効果が確認されておりますので、今後、事業化に向けて検討してまいります。</p>
岩木	<p>青森県内の10市を比較すると弘前市のごみが多いが、家庭系ごみ有料化を実施していない青森市、五所川原市、つがる市、十和田市、三沢市などは弘前市よりもごみ</p>	<p>青森市、五所川原市、つがる市、十和田市、三沢市などは、ごみ袋が指定されております。これに比べて、当市はスーパーのレジ袋やダンボールなどでも収集してい</p>

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
	の量が少ない状況である。なぜか分析しているか。	る状況となっており、こういったことがごみの多い大きな要因となっているものと考えております。
岩木	弘前市は、燃やせるごみの中に資源化できる紙類が多く含まれているが、紙の分別だけでも非常に多い。ごみの推進員などであれば理解できるが、一般の市民には分別が困難である。もう少し分別区分を少なくすることによって、燃やせるごみにまわっているものを少なくできるのではないかと思う。	紙の分別に関しては、難しいというご意見を多数いただいております。 今後、分別区分や収集方法について、わかりやすい方法を検討してまいります。
岩木	弘前市のごみが多いのは、一般の市民がごみの分別をよくわかっていないからである。定期的に推進員を集めて現状を説明するなど、市民に理解してもらうことが大切で、もっと分別について指導してほしい。私の町会では、独自にチラシを作り、回覧している。家庭系ごみ有料化の前にもっとすべきことがあるのではないか。指導をきちんと行うことによって、資源ごみが燃やせるごみにならないと思う。	今後、市民へごみの分別を周知するため、推進員への積極的な関わりを進めてまいります。また現在、市民への分別周知のため、ごみの分別内容を記載した冊子の作成などを検討しております。この他、現在実施している出前講座についても、市の方から積極的に実施させてもらうなど検討してまいります。
岩木	今年の3月に市が主催したフォーラムで講師の方が苫小牧市の状況を説明した際に、ごみの減量化により焼却施設を建て替えしなくてよくなったというお話をされていたが、弘前市の南部清掃工場もごみが減れば建て替えしないような計画はあるのか。	現在、そのような計画はありません。 当市のごみは周辺5市町村と設置している弘前地区環境整備事務組合で処理しておりますが、その約8割が当市のごみであるということを考えますと、当市がごみを減量化することによって、施設の合理化に大きく寄与するものと考えております。
岩木	事業系ごみでは、大量の書類がごみとなるが、個人情報があるのでシュレッターしている。シュレッターした紙はリサイクルできないが、どう考えているか。	今年4月から、リサイクルできる紙類については、ごみ処理施設で受け入れない方針を打ち出しております。シュレッターした紙は基本的にリサイクルできませんので、機密文書についてはシュレッターせずにリサイクル事業者へ持ち込むようお願いしております。また、そのリサイクル費用についても負担をお願いしております。
岩木	市内スーパーなどでは、リサイクルでき	市では現在、再生資源回収運動を実施し

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
	る紙類を持ち込むとポイントが付与されるサービスを実施しており、非常に好評である。市で、このような制度を考えているか。	ており、1キロ当たり4円の報償金を交付しております。民間事業者での取り組みを含め、今後も市民のニーズに合わせた様々な収集方法を検討してまいります。
岩木	私たちの町会では、集めた資源ごみをすべて再生資源回収運動に出しており、町会の活動費の一部となっている。このような町会が増えれば、ごみが少なくなっていくのではないかと。	再生資源回収運動については、今年度から品目に衣類を追加しております。 今後も、報奨金の見直しなど制度の充実を検討してまいります。
岩木	子どもたちへの環境教育をしっかりと実施すれば、ごみの問題は解決できると思う。環境行政と教育行政の縦割りでは難しいので、きちんと考えてほしい。	環境教育の重要性については、市といたしましても、しっかりと認識しております。 今後は、出前講座だけでなく、教育カリキュラムに組み込むなど、積極的に取り組みを検討してまいります。
岩木	現在、推進員として活動しているが、集積所での分別が良くない。例えば、燃やせるごみの中に、生ごみの分別区分があればいいのではないかと。また、市街地と郊外では事情が異なるので、地域に合った集積・回収方法を検討してもらいたい。その他、若い人たちがわかりやすい分別方法を考えてもらいたい。	分別や収集方法については、広く市民の意見等を聞きながら、検討してまいります。

●家庭系ごみ有料化の検討について

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
高杉	年金暮らしで、月500円費用負担が発生するだけでも大変である。低所得者にも目を向けてほしい。	未回答
高杉	家庭系ごみ有料化を実施すれば、自宅の敷地でごみを焼却する人が増えるのではないかと。	ごみを自宅で焼却する行為は禁じられております。今後も、野焼き防止について、周知活動を継続したいと考えております。
高杉	家庭系ごみ有料化していなくても青森市などは弘前市よりごみが少ないが、これは、周知啓発が進んでいるからである。弘前市はやるべきことをやり尽くしたとは	青森市は、平成28年度より指定ごみ袋制度を導入し、ごみの減量に繋がっていることから、今後の参考にしたいと考えております。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
	言えず、有料化は良い施策ではない。	
高杉	家庭系ごみ有料化を実施した場合、不法投棄が増えるのではないかと。増えた不法投棄は誰が責任を持って回収するのかなど、審議会で審議されたのか。	審議会からも不法投棄対策を強化するべきであるとの意見が出ておりますが、回収する人員などについては審議されております。
高杉	家庭系ごみを有料化して指定ごみ袋とするのであれば、ステーション方式を止めたいが。	市では、今後もステーション方式を維持していきたいと考えております。また、現在、毎戸収集となっている地区についても、収集効率の観点から、ステーション方式への変更を検討しております。
高杉	家庭系ごみを有料化した場合、不法投棄が増え、対応が必要になるが、対策は考えているのか。	家庭系ごみ有料化の実施に関わらず、対策について検討していきたいと考えております。
高杉	審議会では、家庭系ごみ有料化による1世帯当たりの負担額をどのくらいに想定しているのか。	審議会の答申によりますと、既に家庭系ごみ有料化を実施している自治体を参考に、1世帯当たり月500円程度を基準としております。
高杉	事業者は、例えば商品の値上げを考える時は本当に最終手段である。家庭系ごみ有料化については、周知啓発が進んでいない状態で、ごみの量が多いからといって実施して良いのか。市としては、もっとやるべきことがあるのではないかと。	家庭系ごみ有料化の実施は検討中ですが、当市のごみ処理の状況は全国的に見ても最下位レベルであり、いち早く改善しなければならないと考えております。 このため、市民のごみに対する意識を変えていかなければならないと考えております。
高杉	説明を聞いていると、家庭系ごみ有料化ありきに聞こえるが、意見交換会後に有料化が無くなることもあり得るのか。	市としては、審議会からの答申を踏まえ、検討している段階であります。
高杉	青森市では、家庭系ごみ有料化ではなく、指定ごみ袋だけが決められている状況であるが、袋を決めるだけでも不法投棄対策になるのではないかと。	未回答
高杉	家庭系ごみを有料化すると3億から4億円の収入が見込まれるが、本当にそれだけの赤字となっているのか。	お金が足りないから家庭系ごみ有料化を検討しているのではなく、あくまでも、ごみを減らすきっかけとして考えております。また、審議会からの答申では、仮に有料化を実施する場合の収入について、更なるごみの減量化・資源化に活用するよう

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
		意見が出されております。
相馬	ごみの減量化・資源化が進めば有料化しないのか。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
相馬	市の財政がひっ迫しているから有料化するのか。	現在検討を進めている家庭系ごみ有料化は、ごみの減量化・資源化を進めるために検討しているものであります。
相馬	様々な人がいるので、ごみ処理は税金で行うのが良い。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
相馬	審議会の答申では、社会的弱者についても費用負担してもらうとのことであるが、配慮が必要であると思う。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
相馬	家庭系ごみ有料化はもっと時間をかけて検討すべきである。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
相馬	社会的弱者に対する配慮が必要なのはわかるが、ごみの減量化・資源化への意識を持ってもらうためには、家庭系ごみ有料化が必要である。	未回答
相馬	事業系ごみのことは言わずに家庭系ごみは有料化が有効と答申した審議会に疑問がある。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
相馬	市の過剰なサービスがごみを増やしているのではないか。家庭系ごみ有料化など、何か取り組みが必要ではないか。	未回答
相馬	家庭系ごみ有料化が効果的であるとの答申が出ているが、実施が前提になっているのではないか。また、実施する場合は、町会長を集めて説明会を開催してもらいたい。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
相馬	家庭系ごみ有料化を来年度から実施するような噂があるがどうなのか。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定しておりません。市民から頂いた意見を踏まえて慎重に検討してまいります。
相馬	家庭系ごみ有料化は、ごみを減らすために必要であると思うが、例えば、目標を達成した学区や町会は有料化の対象から外	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
	すなど検討してはどうか。	
ヒロロ ①	審議会からの答申で家庭系ごみ有料化の対象外として、「ボランティアごみ」や「おむつ」があるが、何を指すのか。	審議会の答申によりますと、公園などのボランティア清掃や意図的に減らすことのできない老人用、赤ちゃん用の紙おむつを想定しております。
ヒロロ ①	家庭系ごみ有料化の対象とするもの、対象外とするものはまだ決まっていないのか。	あくまでも審議会から出された意見であり、市としての方針は決定しておりません。
ヒロロ ①	審議会からの答申にある手数料1L 当たり0.67円から1円にした場合、週2回45L袋でごみを出した場合、45円×8回×12か月で手数料は4,320円になる計算で良いのか。	家庭系ごみ有料化については、まだ決定しておりませんが、仮に答申内容どおり実施した場合の計算としては、そのとおりとなります。
ヒロロ ①	家庭系ごみ有料化を実施した場合、指定袋を使用せずに出されたごみは誰が責任を持って処理するのか。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
ヒロロ ①	町会の分別状況が非常に悪い。今後、家庭系ごみ有料化を進めていくのであれば、集積所での回収ではなく、毎戸収集にしてほしい。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
ヒロロ ①	家庭系ごみ有料化を実施した場合、山や川、空地などに不法投棄が増えると思うが、それを所有者が処理するのは大変である。どのように対応すればよいのか。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定しておりませんが、不法投棄については、現在でも大きな課題となっているため、有料化の実施に関係なく、対策を検討してまいります。
ヒロロ ①	家庭系ごみ有料化を実施した場合、不法投棄が増えるのではないと思うが、土地の所有者だけが損をするようなことはしないでほしい。また、有料化を実施しているところは不法投棄が少なくなっているのか。市で回収を行っているのか。	昨年度、市では家庭系ごみ有料化を調査・研究するため、既に実施している自治体の視察などを実施しております。市が調査・研究を行った自治体では、有料化の実施により極端に不法投棄が増加した自治体はございませんでしたが、ほとんどの自治体で、不法投棄対策にかかる人員や車両の強化を実施している状況であります。
ヒロロ ①	市民のごみに対する意識が高まると思われるため、家庭系ごみ有料化には賛成である。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
ヒロロ ①	苫小牧市で家庭系ごみ有料化を実施した結果、ごみが減ったとのことであるが、その内容を知りたい。	苫小牧市では、平成25年度に家庭系ごみ有料化を開始しておりますが、同時に再生資源回収運動や生ごみ処理機などへの補助事業など様々な施策を行っております。この結果、ごみの量が減少しているものと考えております。
ヒロロ ①	現在、緑色のごみ袋が市内のスーパーなどで売られているが、家庭系ごみ有料化が実施された場合はどうなるのか。	家庭系ごみ有料化の実施は決定しておりますませんが、家庭系ごみ有料化を実施している自治体の例では、市が指定した要件を満たすスーパーやコンビニエンスストアなどで販売しております。
ヒロロ ①	弘前市の家庭系ごみだけで見ると、そんなにごみの量は多くなく、また、家庭系ごみ有料化がリサイクル率に貢献しているとも思えない。有料化ではなく、もっと他の取り組みが必要なのではないか。有料化は不法投棄を単に増やすだけである。例えば、資源化ごみを市が買い取るなど有効ではないか。	当市にとって、リサイクル率も非常に重要であります。まずは、ごみ排出量の削減が最も必要であると考えております。その中で、家庭系ごみ有料化が本当に必要かどうかを市民の皆様のご意見を伺いながら検討していきたいと考えております。
ヒロロ ①	家庭系ごみ有料化を検討しているとのことであるが、主婦の感覚としては、スーパーなど1円でも安いところを探して購入している。1か月500円位の負担が妥当ではないかという答申の内容であるが、今のごみ袋の値段で良いのではないかと思う。子どもがたくさんいる家庭はごみがたくさん出るのは仕方のないことであるし、老人世帯はごみが少ない。そこは公平性を欠いているとは思わない。	家庭系ごみ有料化の実施は決定しておりますませんが、仮に実施した場合は、やはり家計の負担が生じることになりますので、市民の皆様のご意見を聞きながら慎重に検討を進めてまいります。
ヒロロ ②	資料を見ると、家庭系ごみの有料化へまっしぐらという印象を受けた。また、会場に来た人に対して、諮問や答申の概要資料を配布するべきでないか。	資料の配布については、ご意見を踏まえまして検討してまいります。
ヒロロ ②	集積所によっては、他地区からのごみの持ち込みやルール違反に対して、集積所に監視カメラを設置しているところもある。今後、家庭系ごみ有料化が実施された場	意見交換会は、家庭系ごみ有料化ありきで実施しているわけではありません。今後、当市のごみをどのように減量化・資源化していくかについて意見交換したいと

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
	合、ごみの持ち込みやルール違反が増え、町中がカメラだらけになるのか。有料化ありきで検討を進めないでほしい。	考えております。
ヒロロ ②	認知症などで分別が困難な人や少ない収入で生活している人がいるが、そのような人たちにも家庭系ごみ有料化を強いるつもりか。	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。
ヒロロ ②	家庭系ごみ有料化を検討する前に、市として身を切る改革をしてほしい。現在、野球場や市庁舎の建て替えを行っている。その他、東京オリンピックへの出場が期待される海外ソフトボールチームの事前合宿誘致など、お金がかかる様々な取り組みを行っている中で、市民に負担を強いるのは納得できない。	現在実施している事業については、市として実施しなければならないものが同時並行的に進んでいる状況です。家庭系ごみ有料化の検討は、こういった事業を行うために検討しているのではなく、ごみの減量化・資源化を進めるために検討していることをご理解いただきたいと思います。
岩木	弘前市のごみが多いとのことであるが、様々な催し物を開催している弘前市の独自性を踏まえると、敢えて他の自治体と比べる必要はないのではないか。弘前市独自の目標を設定すれば良いのではないかと。家庭系ごみ有料化については、料金が1袋30円から45円の自治体はごみが減っており、また、15円から20円の自治体は増えているのが資料でわかる。しかし、弘前市にとって、どのくらいの料金水準が適正なのかは、今一度検討してほしい。あえて有料化にするのであれば、不法投棄対策にお金を使ってほしい。	不法投棄については、現在でも山の中などに、洗濯機やテレビ、消火器やタイヤなど、市が本来収集しないようなごみが日常的に捨てられております。県とともに、パトロールや監視カメラの設置などの対策を実施しておりますが、まずは土地の所有者に捨てられないよう管理していただいております。家庭系ごみ有料化は決定しておりませんが、今後も有料化の実施に関わらず、対策を強化していかなければならないと考えております。
岩木	町会で毎年クリーン清掃を実施しているが、不法投棄されたごみが4tダンプ2台から3台分になる。これが弘前市のごみの量になっていると考えると残念である。こうした点は、家庭系ごみ有料化を実施してでも解決していただきたいと思う。有料化の収入を不法投棄対策に使用するなど、市全体を綺麗にする環境美化に活用してほしい。また、有料化の収入を活用した取	家庭系ごみ有料化は、まだ決定していないため、貴重なご意見として、今後の参考とさせていただきます。

地区	市民からの質問・意見等	市の回答
	り組みとして、お盆の臨時収集を実施してほしい。	

●その他

地区	質問等	回 答
ヒロロ ①	資料に記載されている容器包装とは具体的に何か。	<p>これまでは、「容器包装ごみ」としていたものでありますが、今年度の分別カレンダーから、資源物ということで、「容器包装」としております。</p> <p>具体的には、びん、かん、ペットボトル、その他の紙、ダンボール、牛乳パックなどが該当いたします。</p>
ヒロロ ②	資料8ページの「6. ごみ処理経費の現状」について、この金額は、家庭系ごみと事業系ごみの合計の値なのか。もし、そうなのであれば、家庭系と事業系を分けるべきではないか。	資料の数値は、家庭系ごみと事業系ごみの合計の値であります。資料の表現については、わかりやすい表現方法を検討してまいります。
ヒロロ ②	弘前市のごみの量が多いということで非常に傷つくが、データの信憑性はあるのか。他の自治体とデータの前提条件が異なるのではないか。	データについては、国が実施している調査結果であり、全国共通の前提条件のもとで算出されたものとなっております。

4. 所見（要点）

限られた時間の中で可能なかぎり多くの地域住民の声を聞くことができるよう会の進行を図ったものの、参加人数に対して意見交換の時間が不足していたこと、また、地域住民と市の2者しか居なかったことから、意見交換ではなく、質問に対する回答に終始する場面が多々あった。

以上のことから、よりきめ細かに意見交換できる単位（中学校区単位など）での開催や、議論をコーディネートする調整役の起用などの配慮を行い、今後の意見交換会の実施が必要である。